

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2013年第16週  
(4月15日～4月21日)

\* 2013年4月24日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年4月25日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	64	91	81	45	1,125	354	7,273
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢			1		9	2	38
	腸管出血性大腸菌感染症	1	2	2	1	19	15	208
	腸チフス	2	1		1	10	2	21
	パラチフス				2	8	3	21
四類	E型肝炎		1	1	1	17	5	47
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	7	2	52
	エキノコックス症							6
	黄熱							
	オウム病					2		3
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱				1	1	1	1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		2
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *2						1	8
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		5
	つつが虫病						2	36
	デング熱	2	1		3	12	4	47
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	2	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					4		14
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1	1			19	5	204
	レプトスピラ症						1	2
ロッキー山紅斑熱								
2013/4/24集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 45件** 肺結核 21件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 3件、無症状病原体保有者 11件、疑似症 4件、年齢は5歳未満 4件、20代 4件、30代 10件、40代 8件、50代 6件、60代 3件、70代 3件、80代 7件、推定感染地は国内 45件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 1件** 無症状病原体保有者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染(第15週で報告の1歳の娘)であった。

**腸チフス 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

**パラチフス 2件** 患者 2件、年齢は50代 2件、推定感染地はインド 1件、インドネシア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

#### 〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**Q熱 1件** 患者、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は動物・蚊・昆虫等(野良猫の飼育)からの感染であった。

**デング熱 3件** 患者 3件、年齢は10代 1件、20代 1件、40代 1件、推定感染地はインドネシア(バリ島 2件、ジャワ島 1件) 3件であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年16週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	7	3	2	59	10	287
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）		3	2	1	21	2	67
	急性脳炎 *1	3		2	1	18	2	138
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				4	2	44
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		8		63
	後天性免疫不全症候群	13	8	4	12	128	25	405
	ジアルジア症		1	1		6	2	19
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2		1	1		2	1	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2			1	1	2		2
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2		1	1	3	5	18	70
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群	1				1	2	5
	梅毒	7	7	9	7	109	10	291
	破傷風				1	3	2	24
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					4		24
	風しん	128	156	166	152	1,642	534	4,763
麻しん	1	3	2		33	8	107	
2013/4/24集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

\*3 2013年4月1日より指定が解除された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 2件、年齢は20代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**急性脳炎 1件** 病原体は風しんウイルス、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。

**後天性免疫不全症候群 12件** AIDS 3件、無症候キャリア 8件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、50代 1件、60代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 4件、30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 11件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 9件、両性間性的接触 1件、同性間性的接触又は静注薬物使用 1件、異性間性的接触又はその他(医療関連職) 1件であった。

**侵襲性髄膜炎菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、共同生活なしであった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 3件** 血清型は未実施 3件、年齢は60代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路はその他(不明) 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 1件であった。

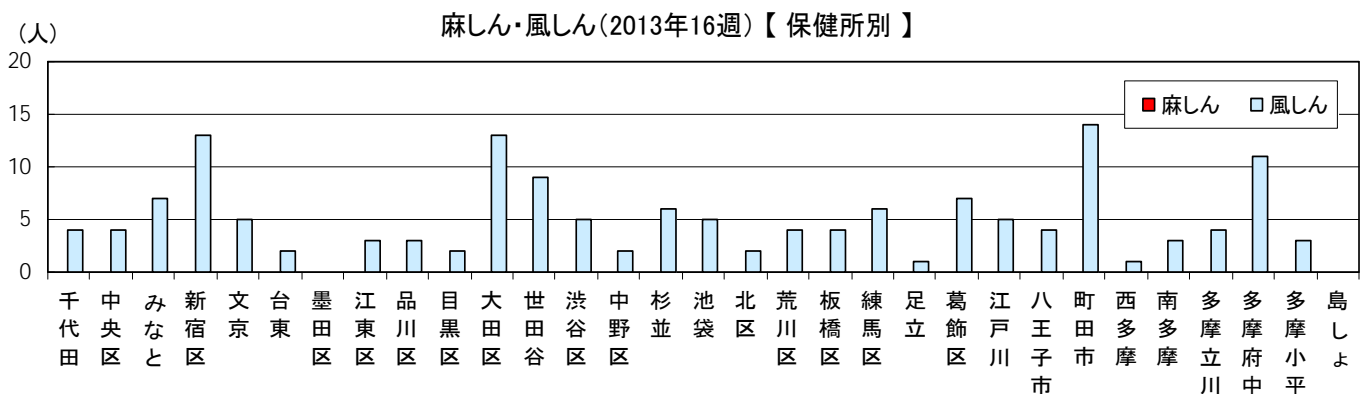
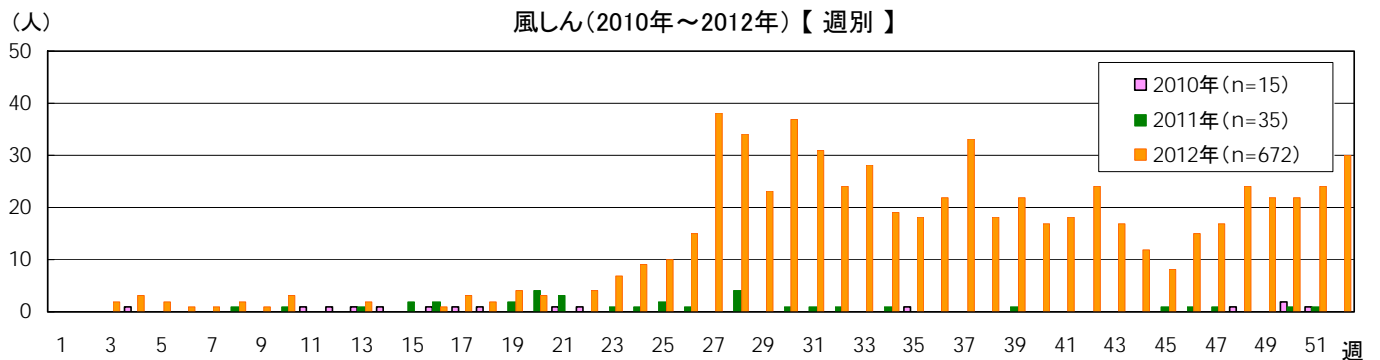
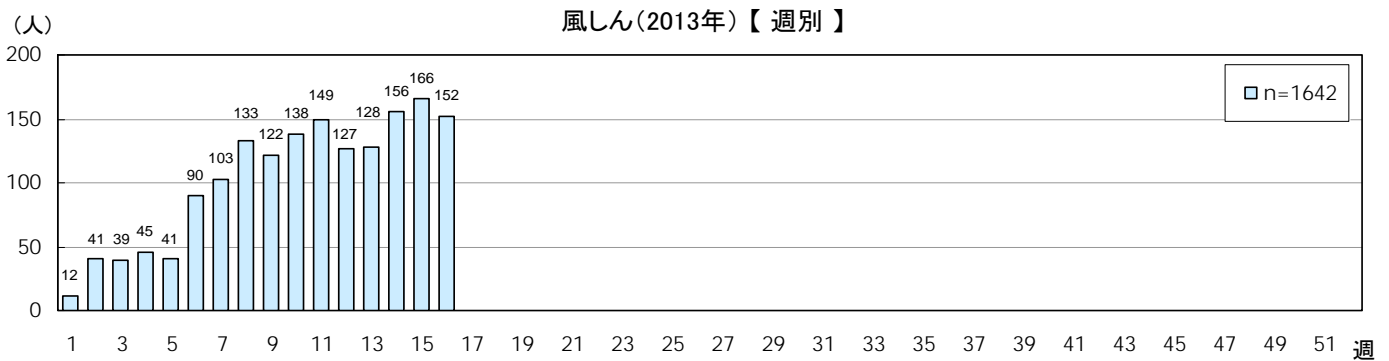
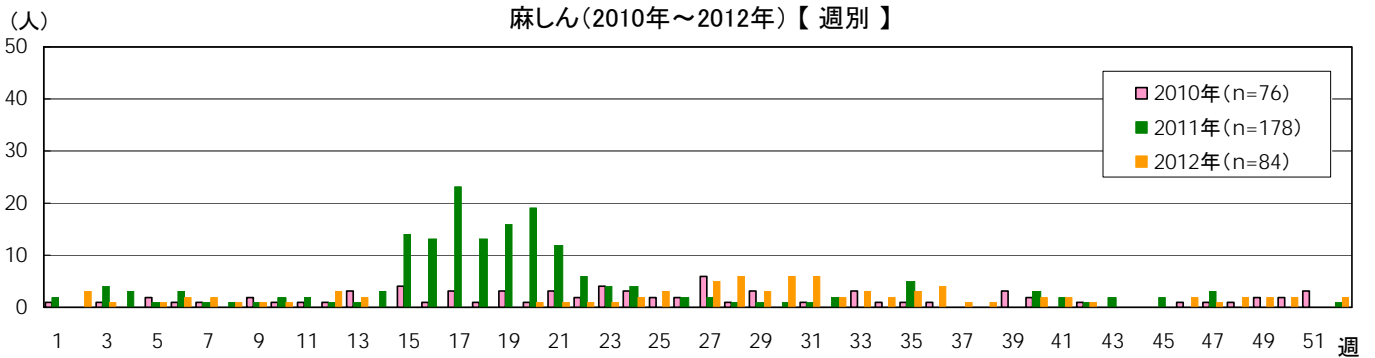
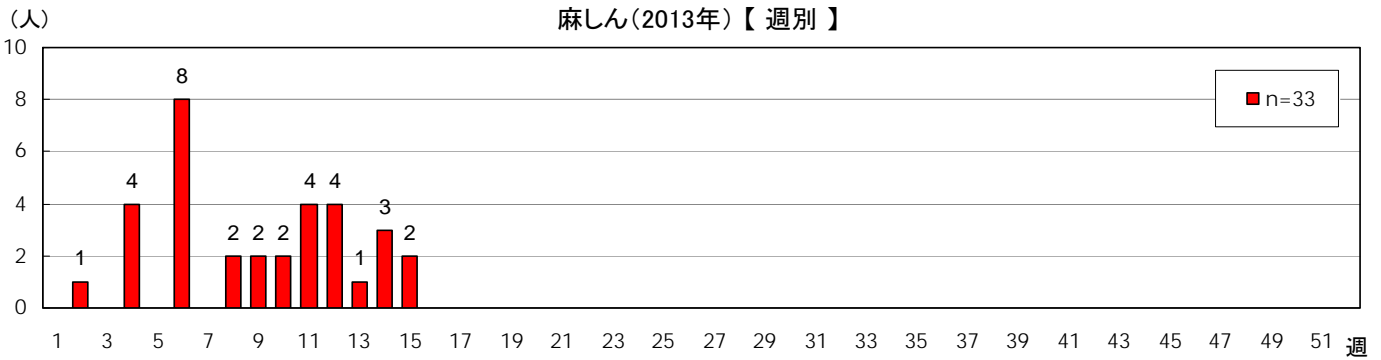
**梅毒 7件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候梅毒 3件、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 4件、40代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は同性間性的接触 3件、異性間性的接触 2件、性別不明性的接触 1件、性別不明性的接触又は針等の鋭利なものの刺入による感染 1件であった。

**破傷風 1件** 臨床診断例、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**風しん 152件** 検査診断例 105件、臨床診断例 47件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 3件)、10代 10件、20代 59件、30代 39件、40代 26件、50代 10件、60代 3件、推定感染地は国内 152件、飛沫・飛沫核感染 56件、接触感染 16件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 6件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染又はその他 1件、その他(不明) 73件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 12件、2回接種 2件、接種なし 37件、不明 101件であった。

※ 第11週該当分として、〔五類〕麻しん 1件、第15週該当分として、〔三類〕細菌性赤痢 1件、〔五類〕劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、風しん 6件、麻しん 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



# 定点把握対象疾患 報告数 2013年16週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		13週	14週	15週	16週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	46	26	28	36	0.14	260	264
	咽頭結膜熱	67	63	68	92	0.35		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	571	498	556	781	3.00		
	感染性胃腸炎	2,252	2,000	1,985	2,173	8.36		
	水痘	179	189	204	176	0.68		
	手足口病	19	18	29	33	0.13		
	伝染性紅斑	20	29	31	47	0.18		
	突発性発しん	159	156	194	192	0.74		
	百日咳	2	1	1				
	ヘルパンギーナ	2	3	9	7	0.03		
	流行性耳下腺炎	37	51	56	38	0.15		
	川崎病(注1)	4	6	2	5	0.02		
	不明発しん症(注1)	13	13	23	25	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	426	337	233	391	0.95	411	419
眼科	急性出血性結膜炎		2				39	39
	流行性角結膜炎	21	24	14	20	0.51		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)				2	0.08	24	25
	無菌性髄膜炎	2	3	2	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	7	8	8	14	0.58		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1					
	インフルエンザ入院(注4)	2	2	2				

2013/4/24集計

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。  
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。  
 (注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。  
 (注4) 2011年36週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増した。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### 港区

- ・感染性胃腸炎21名中、ロタウイルス 2名。

#### 墨田区

- ・ロタウイルス 1名。

#### 世田谷区

- ・ロタウイルス 3名(1歳児、3歳児、4歳児 各1名)。
- ・RSウイルス 2名、同一保育園で発症。

#### 豊島区

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 9名、ロタウイルス腸炎 1名。

#### 荒川区

- ・ロタウイルス 1名。
- ・溶連菌感染症が流行っています。感染性胃腸炎は、ロタウイルス 3名、アデノウイルス 4名、ヒトメタニューモウイルス 10名。
- ・感染性胃腸炎は、病原性大腸菌O25、O164 各1名。

#### 板橋区

- ・便アデノウイルス陽性 3名、便ロタウイルス陽性 1名。カンピロバクター、病原性大腸菌O18、ヒトメタニューモウイルス 各1名。

#### 足立区

- ・マイコプラズマ肺炎 1名(11歳児)。
- ・ロタウイルス(2歳児)、アデノウイルス(1歳児)、伝染性単球症(3歳児) 各1名。

#### 八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎(3歳児)、アデノウイルス胃腸炎(4歳児) 各1名。
- ・ロタウイルス胃腸炎(1歳児)、アデノウイルス腸炎(0歳児)、ノロウイルス腸炎(0歳児) 各1名。

#### 南多摩

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加しています。

#### 多摩小平

- ・ロタウイルス 3名。
- ・ロタウイルス腸炎 17名、病原性大腸菌 10名、アデノウイルス腸炎 2名、ヒトメタニューモウイルス13名。
- ・感染性胃腸炎が少し増えました。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年16週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	3			30	3		3	2			
～1歳	16	8	2	171	4	3	5	80		1	
1歳	13	27	21	328	19	17	3	94		2	1
2歳	3	13	38	201	43	2	4	12		2	4
3歳		13	82	213	33	4	3	2			4
4歳		7	123	198	36	4	6	1			5
5歳		8	99	172	10	1	8				6
6歳		6	114	112	8	2	5	1			2
7歳		2	84	114	10		2				1
8歳		4	67	88	4		5				6
9歳		1	39	71	3						2
10～14歳		1	63	183	2		3				6
15～19歳		1	6	32	1						
20～29歳	1	1	43	260						2	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	36	92	781	2,173	176	33	47	192		7	38
先週比	8	24	225	188	-28	4	16	-2	-1	-2	-18

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月						1				
～1歳	1	5	4					1		
1歳	3	8	14					5		
2歳	1	4	17		1			1		
3歳		2	20							
4歳		1	20					1		
5歳		1	19		2					
6歳		2	19					1		
7歳			56		1			1		
8歳			40					1		
9歳		1	16							
10～14歳		1	57		2		1	2		
15～19歳			11		1					
20～29歳			21		3					
30～39歳			28		6					
40～49歳			30		3			1		
50～59歳			14							
60～69歳			3							
70～79歳			1		1					
80歳以上			1			1				
合計	5	25	391		20	2	1	14		
先週比	3	2	158		6	2	-1	6		-2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年16週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.33	2.67	0.67			0.33		
中央区		0.33	2.00	5.33			0.33	0.67		
みなと	0.83	1.50	4.83	10.00	0.33	0.33	0.50	0.67		0.33
新宿区			1.75	6.25	0.75			0.63		
文京			2.25	5.00	0.75			0.75		
台東			2.00	9.25			1.00	0.50		
墨田区	0.20		1.40	4.60	0.60					
江東区	0.11	0.22	5.00	17.11	0.89	0.89	0.22	1.00		
品川区	0.13		2.50	8.75		0.13		0.63		
目黒区		0.20	0.20	5.00	0.40	0.40		0.20		
大田区	0.23	0.92	3.54	12.54	0.38		0.38	0.77		0.08
世田谷	0.33	0.20	2.93	10.87	0.60	0.07	0.13	0.80		
渋谷区			1.67	3.67	1.67	1.00		0.67		
中野区	0.43		1.00	9.43	0.29			1.00		
杉並		0.70	2.00	9.30				0.70		
池袋	0.40	0.40	0.80	6.80	1.00		0.20	0.40		
北区		0.29	1.29	6.43	0.86	0.14		0.29		
荒川区		0.25	8.50	13.25	0.25		0.75	1.75		
板橋区		0.11	1.44	4.33	0.89			0.67		
練馬区		0.23	3.23	6.62	1.77			0.62		
足立	0.17	0.08	1.92	10.75	0.67		0.25	0.75		
葛飾区		0.13	2.00	10.50	0.88	0.13	0.38	0.88		
江戸川	0.08	1.08	5.75	6.58	0.33	0.17	0.08	0.67		0.08
八王子市		0.55	6.00	11.64	1.18	0.27	0.64	0.36		
町田市		0.25	8.25	14.63	1.38		0.13	1.25		
西多摩	0.25	0.50	1.63	5.50	0.38		0.13	0.25		
南多摩	0.33	0.11	3.56	5.56	0.78	0.11	0.56	0.56		0.22
多摩立川	0.21	0.07	2.36	6.64	1.36	0.07	0.07	0.57		
多摩府中	0.19	0.24	3.14	5.90	0.33	0.14	0.14	1.05		
多摩小平		0.93	2.20	7.27	0.47	0.27	0.07	1.47		0.07
島しょ										
東京都	0.14	0.35	3.00	8.36	0.68	0.13	0.18	0.74		0.03



定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				0.50							
中央区				0.20							
みなと	0.17	0.17		1.33							
新宿区				0.42		1.50			1.50		
文京	0.25			0.43		1.00					
台東				0.29							
墨田区				4.88							
江東区		0.11	0.67	1.64		2.00					
品川区			0.13	0.33		1.00					
目黒区				0.25		2.00					
大田区	0.15	0.08	0.31	1.20							
世田谷	0.07		0.13	1.08			0.50				
渋谷区				0.67							
中野区				0.73							
杉並	0.10			0.69							
池袋				0.88							
北区	0.14			0.36		1.00					
荒川区			0.25	1.86		1.00					
板橋区			0.11	0.87							
練馬区	0.31			1.19		1.50					
足立	0.33			0.53		1.00					
葛飾区	0.50			0.23					6.00		
江戸川	0.08			1.32							
八王子市	0.36		0.09	1.11					1.00		
町田市	0.13		0.38	1.62							
西多摩	0.50			0.64							
南多摩	0.22			1.64							
多摩立川	0.07	0.07		0.60							
多摩府中	0.29	0.05	0.14	0.68		1.00	0.50		0.50		
多摩小平			0.20	0.83		0.50		0.50	1.50		
島しょ											

東京都	0.15	0.02	0.10	0.95		0.51	0.08	0.04	0.58		
-----	------	------	------	------	--	------	------	------	------	--	--

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年16週

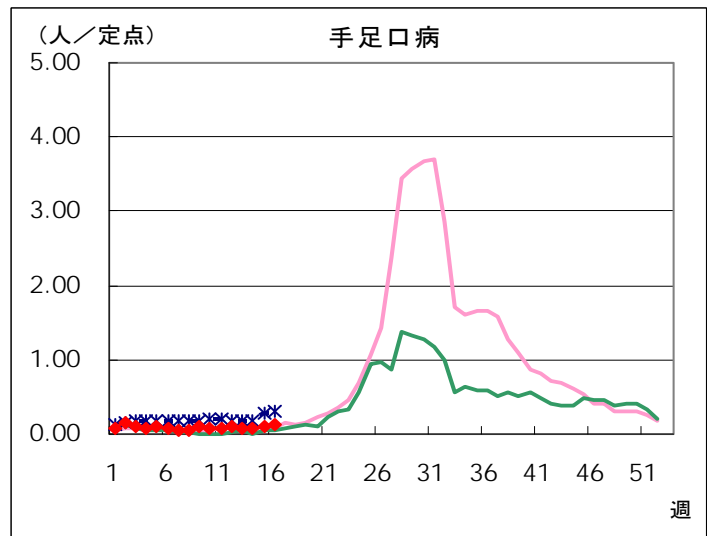
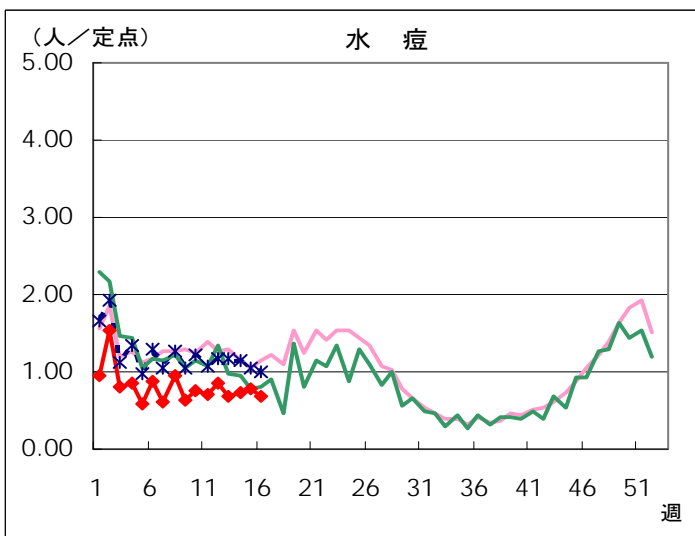
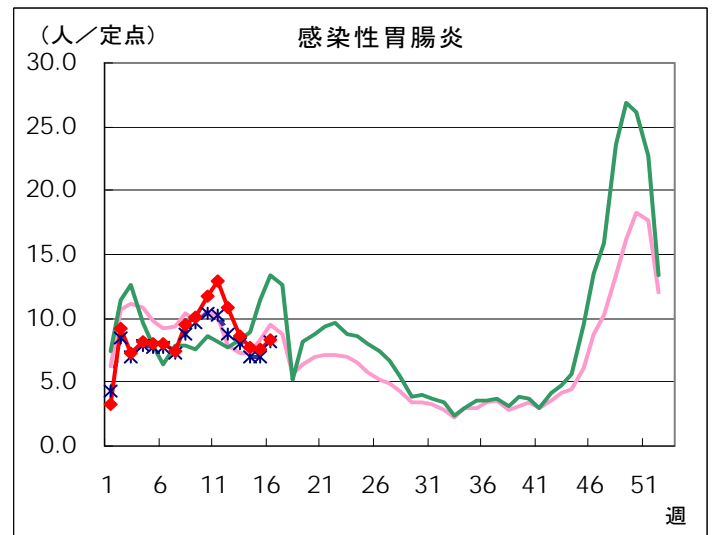
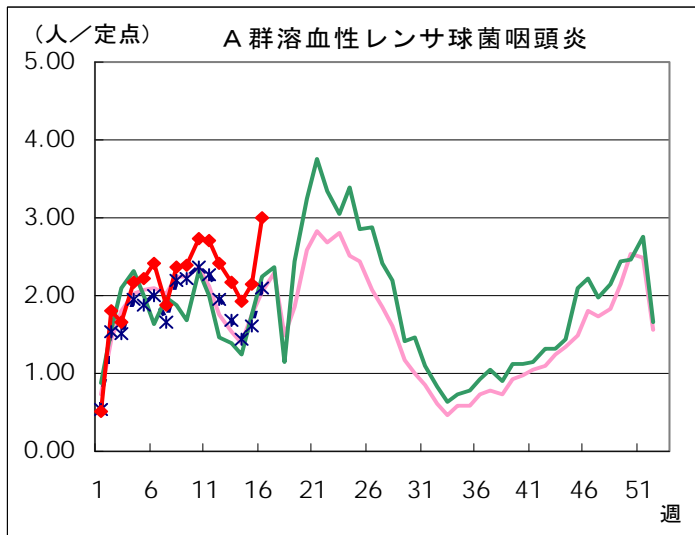
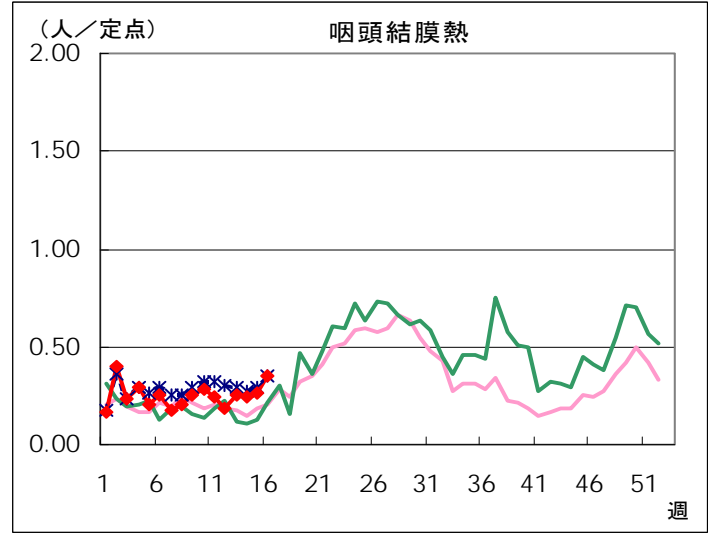
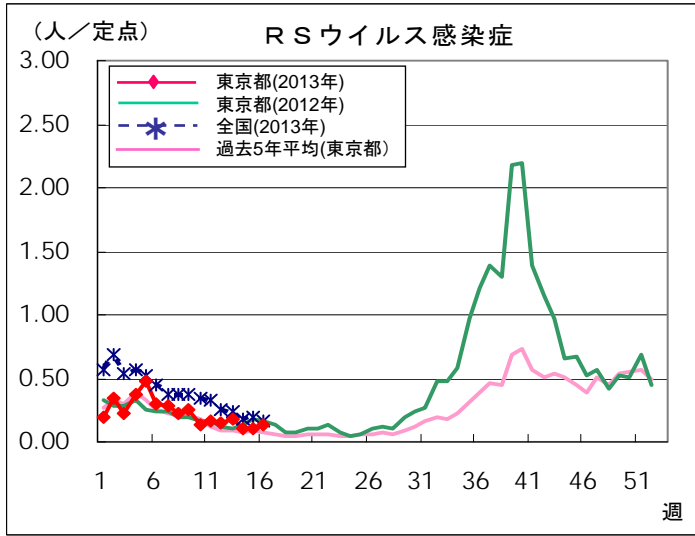
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			1	8	2			1		
中央区		1	6	16			1	2		
みなの	5	9	29	60	2	2	3	4		2
新宿区			14	50	6			5		
文京			9	20	3			3		
台東			8	37			4	2		
墨田区	1		7	23	3					
江東区	1	2	45	154	8	8	2	9		
品川区	1		20	70		1		5		
目黒区		1	1	25	2	2		1		
大田区	3	12	46	163	5		5	10		1
世田谷	5	3	44	163	9	1	2	12		
渋谷区			5	11	5	3		2		
中野区	3		7	66	2			7		
杉並		7	20	93				7		
池袋	2	2	4	34	5		1	2		
北区		2	9	45	6	1		2		
荒川区		1	34	53	1		3	7		
板橋区		1	13	39	8			6		
練馬区		3	42	86	23			8		
足立	2	1	23	129	8		3	9		
葛飾区		1	16	84	7	1	3	7		
江戸川	1	13	69	79	4	2	1	8		1
八王子市		6	66	128	13	3	7	4		
町田市		2	66	117	11		1	10		
西多摩	2	4	13	44	3		1	2		
南多摩	3	1	32	50	7	1	5	5		2
多摩立川	3	1	33	93	19	1	1	8		
多摩府中	4	5	66	124	7	3	3	22		
多摩小平		14	33	109	7	4	1	22		1
島しょ										
東京都合計	36	92	781	2,173	176	33	47	192		7

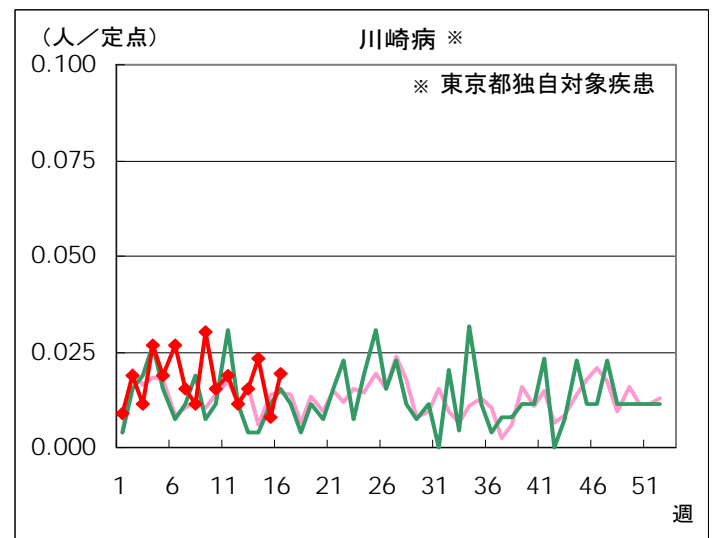
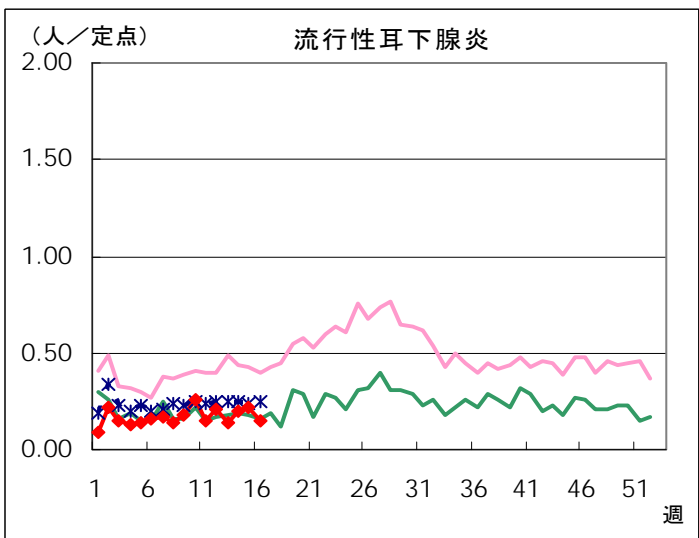
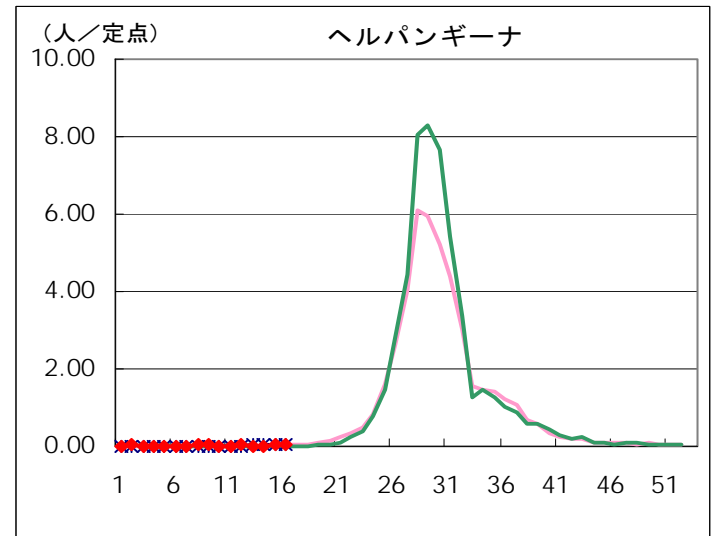
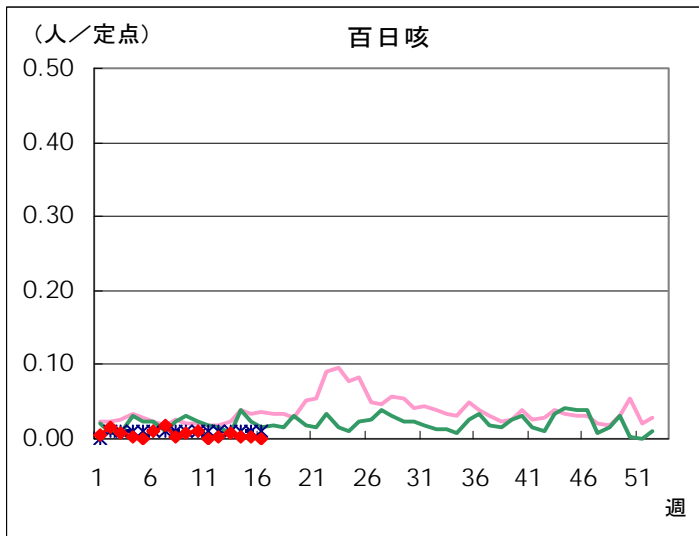
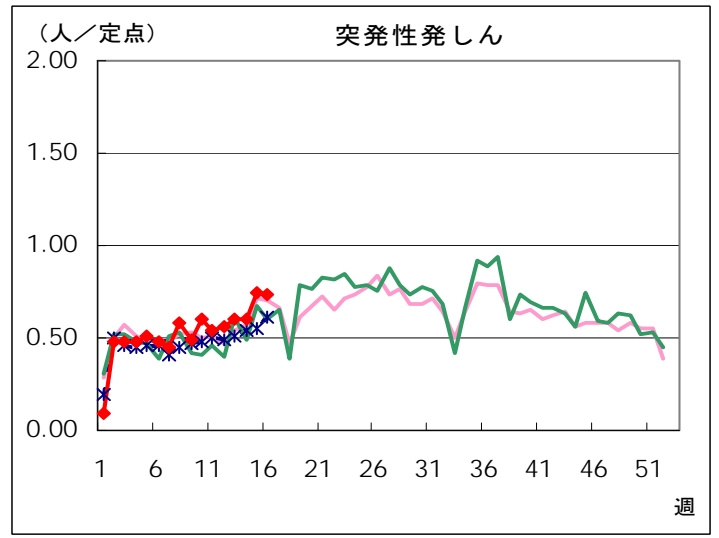
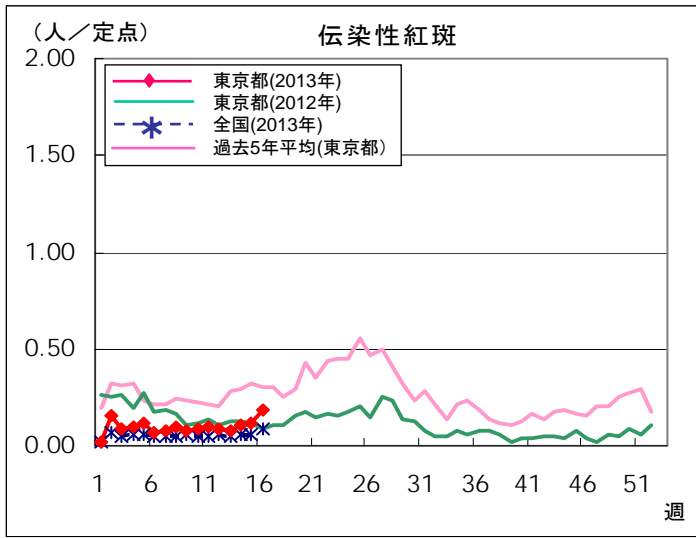
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				2							
中央区				1							
みなと	1	1		12							
新宿区				5		3			3		
文京	1			3		1					
台東				2							
墨田区				39							
江東区		1	6	23		2					
品川区			1	4		1					
目黒区				2		2					
大田区	2	1	4	24							
世田谷	1		2	26			1				
渋谷区				4							
中野区				8							
杉並	1			11							
池袋				7							
北区	1			4		1					
荒川区			1	13		1					
板橋区			1	13							
練馬区	4			25		3					
足立	4			10		2					
葛飾区	4			3					6		
江戸川	1			25							
八王子市	4		1	20					1		
町田市	1		3	21							
西多摩	4			9							
南多摩	2			23							
多摩立川	1	1		12							
多摩府中	6	1	3	21		3	1		1		
多摩小平			3	19		1		1	3		
島しょ											

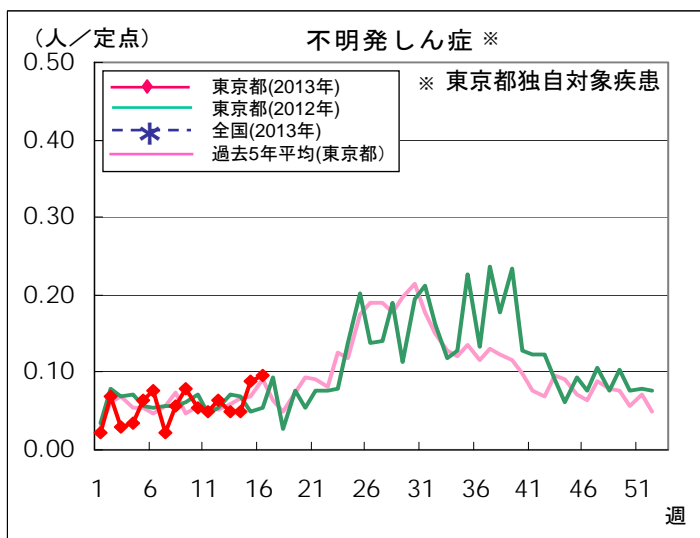
東京都合計	38	5	25	391		20	2	1	14		
-------	----	---	----	-----	--	----	---	---	----	--	--

# 定点把握対象疾患 週別報告数(2013年16週 現在)

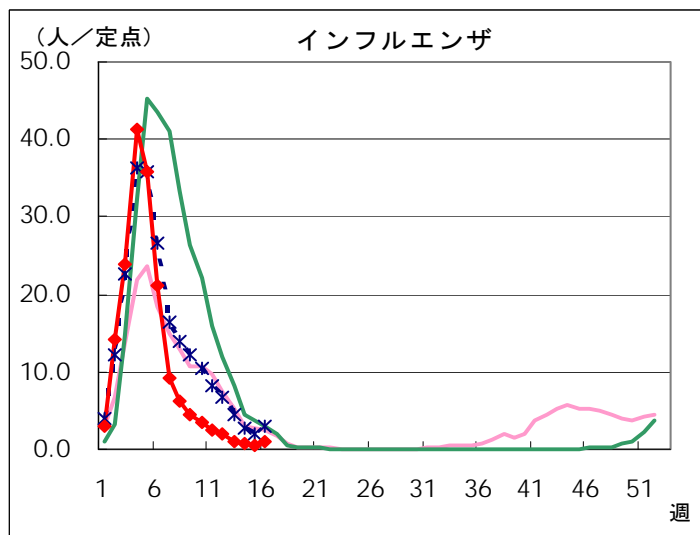
## ◆ 小児科定点



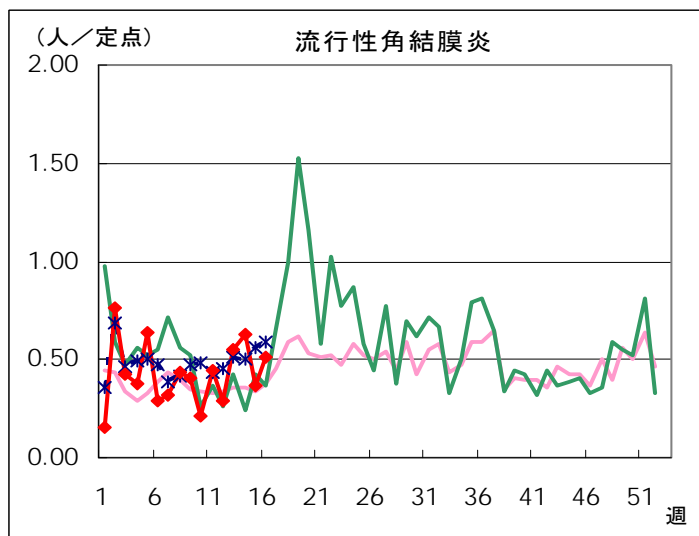
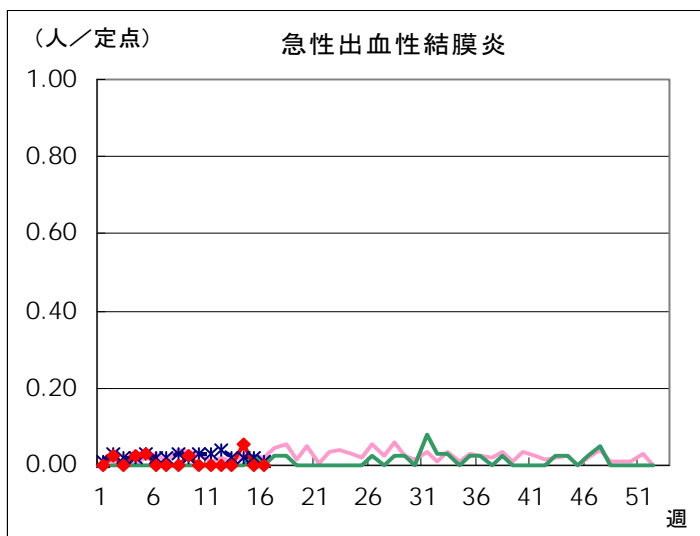




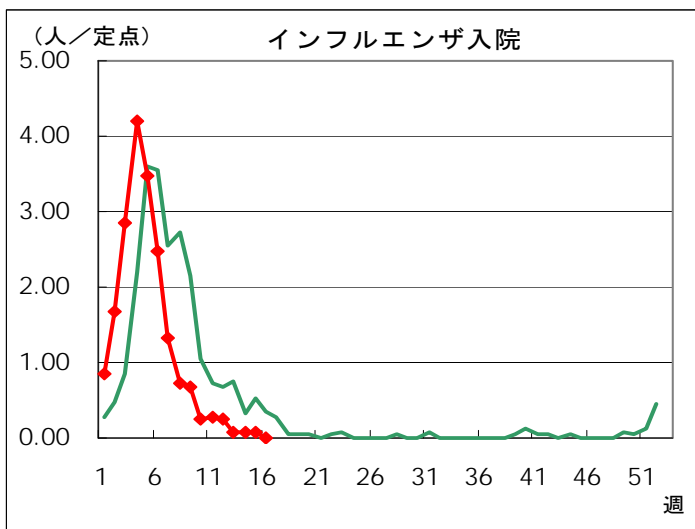
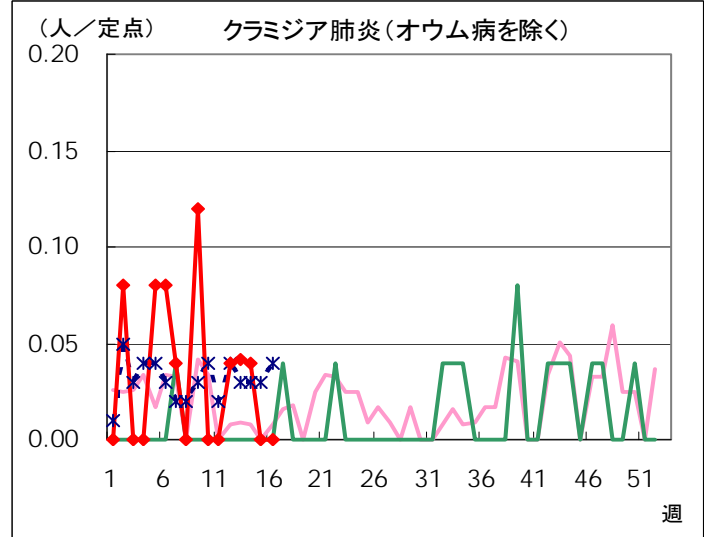
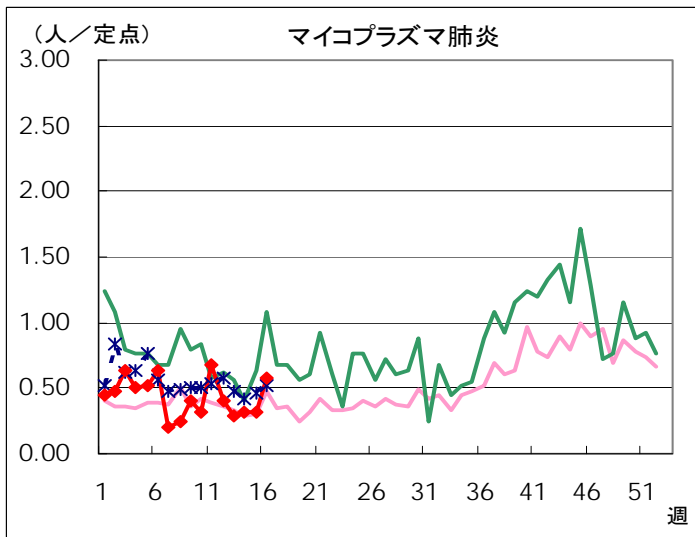
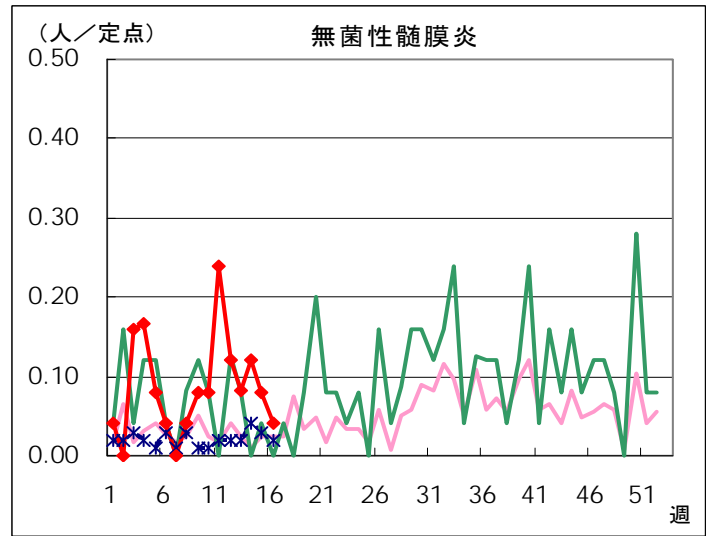
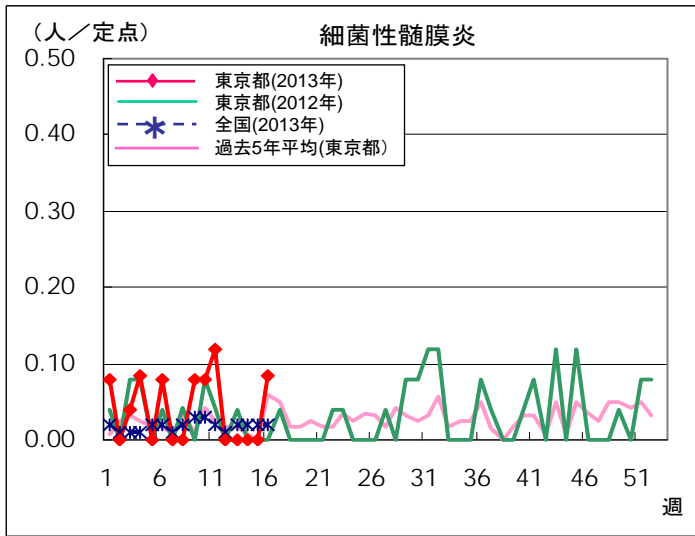
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと	1	9		4	
台東		1		1	
墨田区	2	24		3	
江東区	4	18		8	
品川区	1	3		4	
目黒区		2		2	
大田区	1	4		2	・報告の4名は、すべてインフルエンザB型です。 近くの中学校が学級閉鎖だそうです。
世田谷	8	7		5	・報告1名はインフルエンザA型、中学校のクラス で3人目でした。 ・報告3名のうち、インフルエンザB型2名は、同一 小学校2年生。2名とも今年A型に罹っています。
渋谷区	1	2		2	
中野区		8		5	
池袋		3		1	
北区		2		2	
荒川区	1	3		3	
練馬区	2	14		3	
葛飾区		3		1	・報告の3名はインフルエンザB型。うち2名は、 予防接種済みでした。
八王子市	3	15	1	7	
西多摩	1	4		4	
南多摩	6	16		6	・報告2名はインフルエンザA型、親子です。 ・報告11名はすべてインフルエンザB型で、1 学年、2学年で流行。
多摩立川		5		2	
多摩小平	2	14		4	
総計	33	157	1	69	

\* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/4	感染性胃腸炎	3M	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/5	細気管支炎	7M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
4/6	感染性胃腸炎	10M	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/9	突発性発しん	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス	遺伝子
4/10	結膜炎 中耳炎 気管支炎	10M	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス	
4/6	咽頭結膜熱	11M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/11	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/8	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/11	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/4	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型	
4/10	肺炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/10	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/5	アデノウイルス感染症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
4/4	左乳様突起炎	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
4/4	不明熱	2	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型	
4/4	横紋筋融解症	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/2	感染性胃腸炎	3	糞便	ノロウイルスG I	
4/10	急性気管支炎	3	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス	
4/11	水痘	3	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
4/7	流行性耳下腺炎疑い	5	咽頭拭い液	EBウイルス アデノウイルス	
4/10	急性扁桃炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
4/11	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス ムンプスウイルス	
4/12	インフルエンザ	7	鼻汁	エンテロウイルス インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
4/10	水痘	7	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
4/9	流行性耳下腺炎 ヘルペスウイルス口内炎	9	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス 1型	
4/4	インフルエンザ	19	鼻汁	アデノウイルス インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
4/4	風しん	33	咽頭拭い液	風しんウイルス	
4/6	風しん疑い	49	咽頭拭い液	風しんウイルス ※2	

※1 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

※2 15週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
15週			5	3
2012-2013年 シーズン累計**	2		238	36

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週
ウイルス	アデノウイルス	1	1		1	1	2	1	6
	ライノウイルス	3	5	5	5	2	2	2	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	8	5	3			2	2
	単純ヘルペスウイルス					2			1
	水痘・帯状疱疹ウイルス	2			1				2
	ヘルペスウイルス6/7	1	8	7	5	2	2	2	5
	EBウイルス	1	3	1		1			3
	サイトメガロウイルス	1	1	1	1		1	1	
	ムンプスウイルス	1	2		1	2	5		1
	麻疹ウイルス				1		1		
	風疹ウイルス	1	1	3	4		3		2
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	3	2	1	1	1	1		
	ノロウイルス		1		1	1	1		1
	ロタウイルス	1		2	1	3		1	2
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	9	6	9	7	3	2	2	5
	インフルエンザウイルスB	2	5	2	1	3	4	4	3
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)				1		1			
その他のウイルス	2	2	9	7	9	4	2	4	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年8週～2013年15週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		71	21	40	33	18	4	1	5	2	5	2	37	11	6		15	83	
ウイルス	アデノウイルス	3	3				2		3					1				1	
	ライノウイルス	1	2	6								1	5	1	2		1	11	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	1	2	2						2	4		7						3
	単純ヘルペスウイルス					1								1					1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														5				
	ヘルペスウイルス6/7		1	1							3		10				1	16	
	EBウイルス		2						1	1			1	2					2
	サイトメガロウイルス												3						3
	ムンプスウイルス					4								7					1
	麻疹ウイルス												1						1
	風しんウイルス												2					11	1
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		1	8															
	ノロウイルス				5														
	ロタウイルス	1			9														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	42	1																	
インフルエンザウイルスB	22	1	1																
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		2	
その他のウイルス	2	4	22	8									1					2	
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			